

ろうきんは、働く人の夢と共感を創造する協同組織の福祉金融機関です。
 ろうきんは、会員が行う経済・福祉・環境および文化にかかわる活動を促進し、
 人々が喜びをもって共生できる社会の実現に寄与することを目的とします。
 ろうきんは、働く人の団体、広く市民の参加による団体を会員とし、
 そのネットワークによって成り立っています。
 会員は、平等の立場でろうきんの運営に参画し、運動と事業の発展に努めます。
 ろうきんは、誠実・公正および公開を旨とし、健全経営に徹して会員の信頼に応えます。

創立70周年を迎え、〈ろうきん〉は引き続き お客様本位の業務運営に徹し どこよりもやさしい金融機関を目指します

R ろうきんの基本姿勢

目的

〈ろうきん〉は、働く仲間がつくった
 福祉金融機関です。

〈ろうきん〉は労働組合や生活協同組合の働く仲間が、
 お互いを助け合うために、資金を出し合っった協
 同組織の金融機関です。

運営

〈ろうきん〉は、営利を目的としない
 金融機関です。

〈ろうきん〉は労働金庫法というルールにもとづいて、
 非営利を原則に公平かつ民主的に運営されています。

運用

〈ろうきん〉は、生活者本位に考える
 金融機関です。

〈ろうきん〉の業務内容は、預金やローン・各種サービス
 など、一般の金融機関とほとんど変わりません。しかし、
 資金の運用がまったく違います。働く人たちからお預か
 りした資金は、働く人たちの大切な共有財産として、住
 宅・結婚・教育資金など、働く仲間とその家族の生活を
 守り、より豊かにするために役立てられています。

R ろうきんの事業運営3原則

労働金庫法第5条には、ろうきんの事業運営3原則

「非営利の原則」

「会員に対する直接奉仕の原則」

「政治的中立の原則」

が定められています。

当金庫では、この3原則にもとづき

中期計画および

年度事業計画等を策定して

事業を運営しています。

Contents





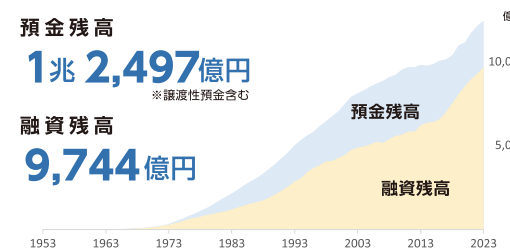


運営理念	1	2022年度の事業環境と業績	7
静岡ろうきんの概要	2	静岡ろうきんSDGs実践方針	9
ごあいさつ	3	SDGs達成に向けた具体的取組み	11
第4期中期計画『Connect R 70』	4	静岡ろうきんのあゆみ	18
創立70周年記念事業の取組み報告	5		

R ろうきんSDGs行動指針 ~2019年3月~

- 〈ろうきん〉は、「ろうきんの理念」とそれを実現するための「ろうきんビジョン」に基づき、勤労者のための非営利の協同組織金融機関として、勤労者の生涯にわたる生活向上のサポートに取組んでいます。〈ろうきん〉は、こうした活動をさらに強化・徹底し、勤労者を取り巻く様々な社会的課題の解決に取り組むことを通じて、SDGsの達成をめざします。
- 〈ろうきん〉は、勤労者の大切な資金を、勤労者自身の生活向上のための融資や、社会や環境等に配慮したESG投資などに役立てることを通じて、持続可能な社会の実現に資するお金の流れをつくりだしていきます。
- 〈ろうきん〉は、労働組合・生活協同組合などの会員や労働者福祉に関わる団体、協同組織・NPO・社会福祉法人・社団・財団などの非営利・協同セクター、自治体などとのネットワークを強化し、連携して地域における福祉・教育・環境・自然災害などの社会的課題の解決に取り組んでいます。
- 〈ろうきん〉は、SDGs達成に向けた様々な取組みやその成果を発信し、〈ろうきん〉を利用することがSDGs推進につながっていくことを会員や勤労者など広く社会に伝えることにより、SDGs達成に向けた共感の輪を広げていきます。

〈ろうきん協会 策定〉

静岡ろうきんの概要 (2023年3月末)

本店所在地 静岡市葵区黒金町5番地の1 	創立 1953年3月1日 	出資金 38億円 
店舗数 (インターネット静岡支店含む) 27店舗 	預金残高 1兆 2,497億円 <small>※ 譲渡性預金含む</small> 融資残高 9,744億円 	
団体会員数 2,279会員 間接構成員数 568,931人 	くるみん取得 2021年認定 	健康経営優良法人2023認定 (大規模法人部門) 